

公共プール・学校プールの 衛生・安全に関する実態調査

調査報告書

平成 23 年 3 月



公益社団法人 日本プールアメニティ協会

目 次

I. 調査概要	1
II. 調査結果 全体結果	2
III. 調査結果 地区別集計	
■北海道地区	7
■東北地区	8
■関東地区	9
■中部地区	10
■近畿地区	11
■中四国地区	12
■九州・沖縄地区	13
IV. 調査資料	
■挨拶状	14
■アンケート調査票 公共プール	15
■アンケート調査票 学校プール	17

1. 調査概要

1. 調査目的

平成 18 年夏に公営プールで発生した流水プール吸い込み事故を契機として、文部科学省と国土交通省によりプールの施設面や管理・運営面で配慮すべき基本的な事項等について取りまとめた「プールの安全標準指針」が策定され、関連して厚生労働省が「遊泳用プールの衛生基準」を改訂した。これらはプールの安全確保について設置管理者が取り組むべき事項を示したものとなっており、すべてのプール施設では事故防止はなされていると考えられていたところ、平成 22 年の夏に別の施設でプールの取水口に小学 4 年生の男児が吸い込まれる痛ましい事件が発生した。そこで、当協会では、このような事故が再び繰り返されないために、全国の学校プール・公共プールを対象に、安全管理・水質管理の実態についてアンケート調査を実施した。

2. 調査対象

全国都道府県市町村の公共プール・学校プールの担当者

3. 調査内容

- ① 「プールの安全標準指針」、「遊泳用プールの衛生基準」の認知
- ② プールの管理体制の整備
- ③ 講習会受講の認知
- ④ 「プールの安全確保に係わる周知徹底等について」申し合わせの認知
- ⑤ プールの自主点検等の実施及び自主点検表の消費者庁への提出の有無
- ⑥ プールの運営体制、管理者

4. 調査実施期間

平成 22 年 12 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日

5. 調査方法

書面によるアンケート調査

- ① 調査票の作成
- ② 調査票の発送
- ③ 調査票の回収

FAX による調査票の回収、未回収先への連絡、回収依頼

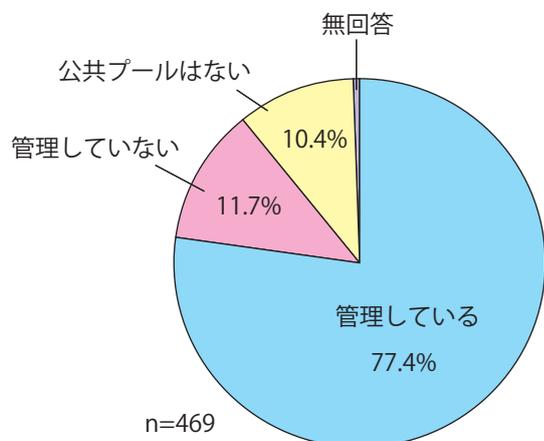
6. 回答率

○ 調査数	全国 1,797 件	回答数	567 件	回答率	31.6%
① 調査数	市(全国)786 件	回答数	301 件	回答率	38.3%
② 調査数	区(東京)23 件	回答数	13 件	回答率	56.5%
③ 調査数	町(全国)745 件	回答数	190 件	回答率	25.5%
④ 調査数	村(全国)195 件	回答数	31 件	回答率	15.9%

II. 調査結果

■全体結果

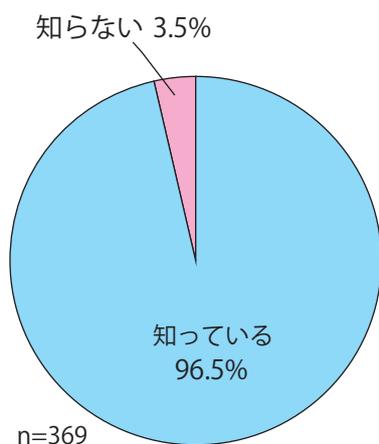
1. 教育委員会の公共プール（県市区町村営プール）の管理



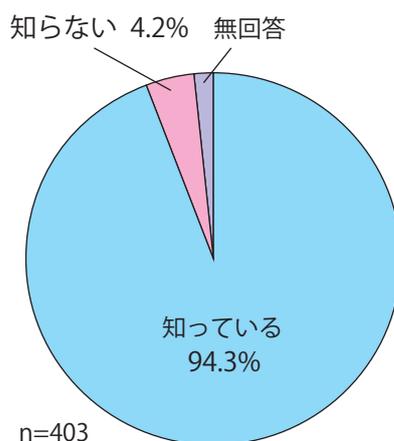
教育委員会が公共プール（県市区町村営プール）を管理していると答えたのは、363件で全体の77.4%。以降の公共プールのアンケート結果は、この管理していると答えた363件を母数とする。（但し、複数回答のため設問により母数が若干変わる場合あり）

2. 「プールの安全標準指針」（文部科学省・国土交通省）の認知度

[公共プール]



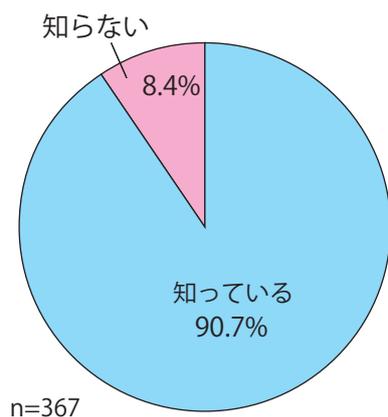
[学校プール]



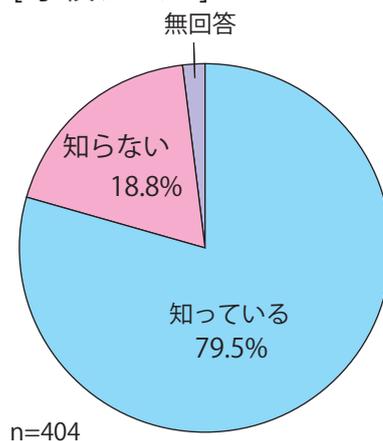
「プールの安全標準指針」については、公共プール・学校プールともに9割以上が知っていると答えており、ほぼ95%程度が認知している。

3. 「遊泳プールの衛生基準」（厚生労働省）の内容の認知度

[公共プール]



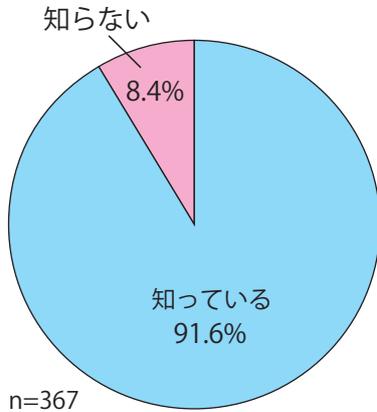
[学校プール]



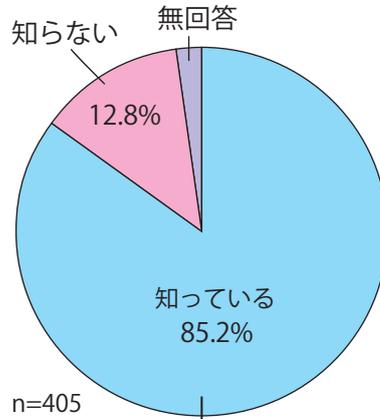
「遊泳プールの衛生基準」については、公共プールは、9割以上が認知しているが、学校プールは約8割と1割の認知度の差が出た。

4. 「プールの安全標準指針」および「遊泳用プールの衛生基準」で求めている管理体制の整備の認知度

[公共プール]



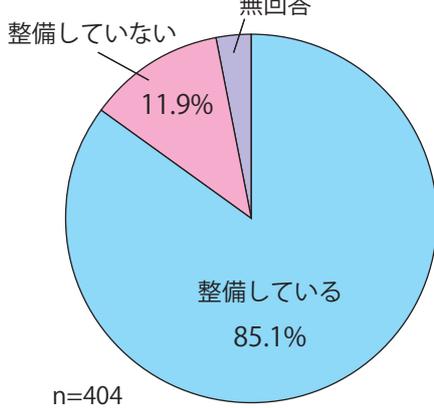
[学校プール]



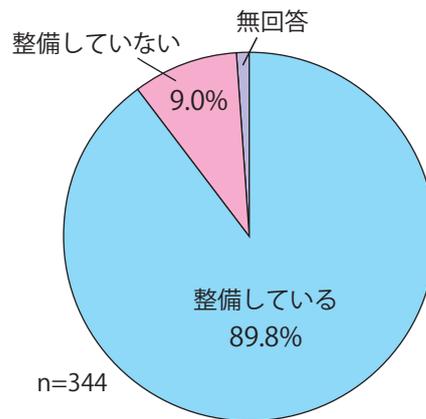
管理体制の整備については、公共・学校プールともに85%を越えており、認知度としては、かなり高い結果となっている。

5. 学校プールの管理体制の整備

[学校プール]



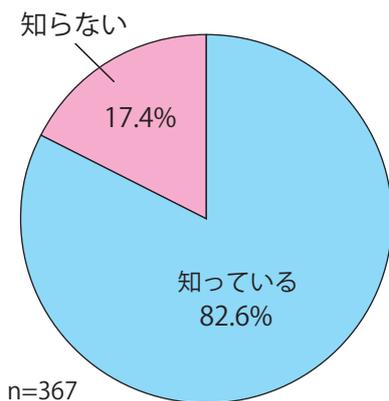
[「知っている」と答えた方のみを集計]



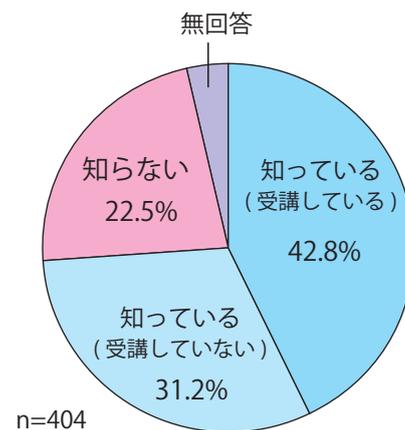
学校プールの管理体制の整備についても、整備しているプールが85%を超えている。特に管理体制の整備について知っている方に絞ると約9割となり、5ポイント増えている。

6. 「プールの安全標準指針」および「遊泳用プールの衛生基準」で求めている管理体制のそれぞれの役割における講習会の受講の必要性の認知度

[公共プール]

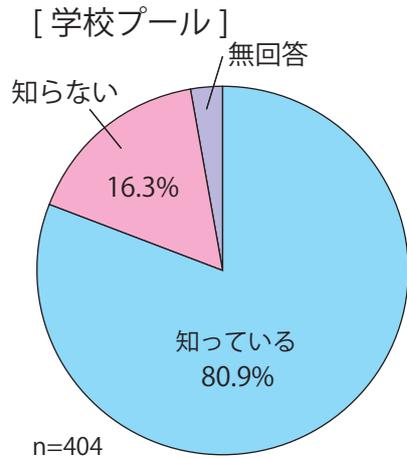


[学校プール]



講習会の受講の必要性について、公共・学校プールともに約2割が知らないと答え、知っていながら受講していないが3割もあることから、講習会の受講の必要性の認知の徹底が必要であると考えられる。

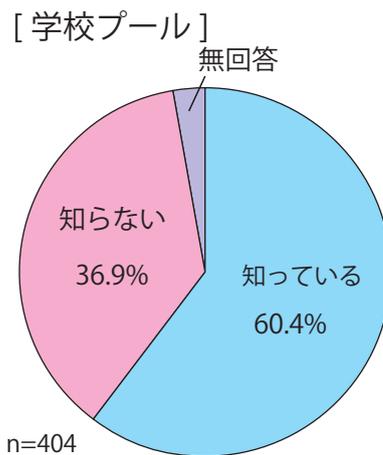
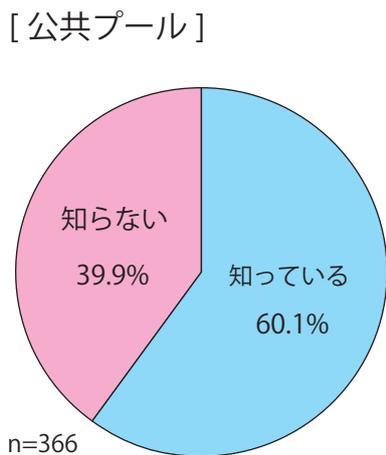
7. 「学校保健安全法・学校環境衛生基準」のプール関連項目の内容の認知度



「学校保健安全法・学校環境衛生基準」のプール関連項目の内容の認知度については、8割が認知している。

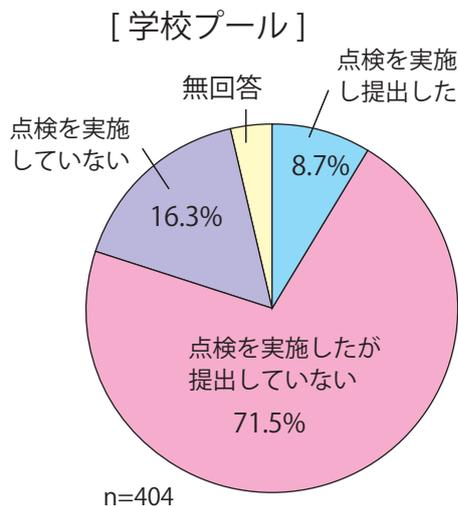
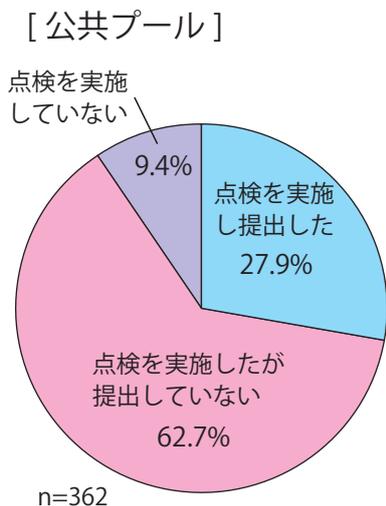
8. 「プールの安全確保に係わる周知徹底等について」申し合わせについて

【平成22年7月愛媛県今治市で発生した事故を受けてなされた、消費者安全情報総括官会議幹事会申し合わせ（平成22年8月10日）】の認知度



「プールの安全確保に係わる周知徹底等について」申し合わせについて、公共・学校プールともに6割の認知度となった。他の認知度に比べると認知度が低い。

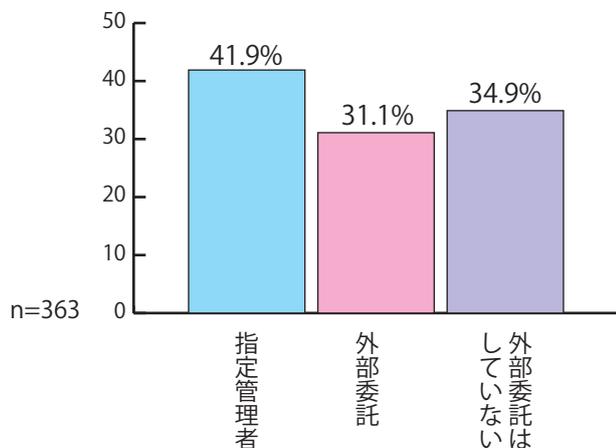
9. プールの安全標準指針に沿った自主点検等の実施および自主点検表の消費者庁への提出の有無



プールの安全標準指針に沿った自主点検等の実施及び自主点検表の消費者庁への提出は、8割以上が点検は実施しているが、6割以上が未提出。点検を実施していないのは、1割程度となった。

10. 公共プールの管理運営

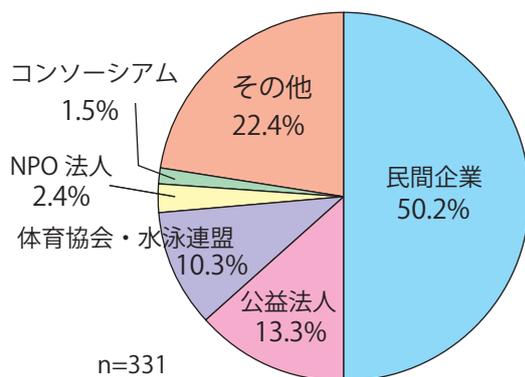
[公共プール]



公共プールの管理運営は、指定管理者がいるのは4割、外部委託が3割、3.5割が外部委託はしていないという結果になった。

11. 公共プールの管理運営の発注形態

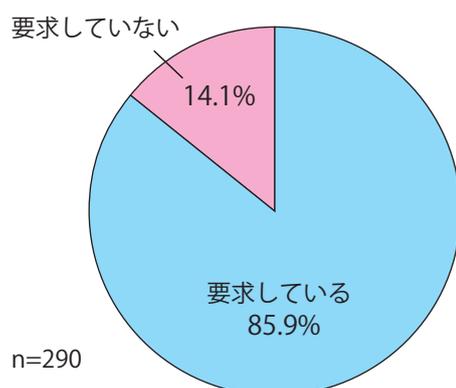
[公共プール]



公共プールの管理運営は、半数が民間企業に委託、公益法人や体育協会・水泳連盟は、1割強である。

12. 公共プールの管理運営業務発注時の安全標準基準や衛生基準に基づいた管理体制の要求

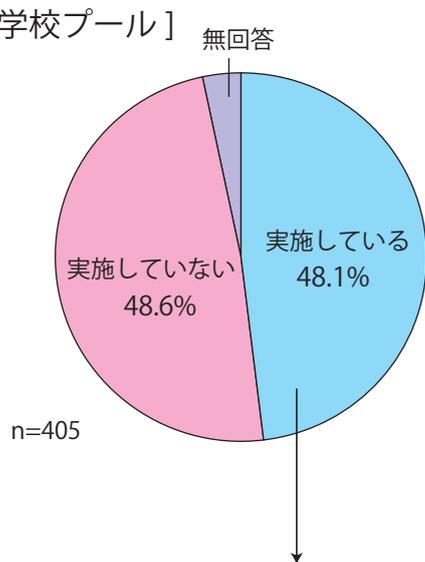
[公共プール]



公共プールの管理体制運営業務を発注する際、安全標準基準や衛生基準に基づいた管理体制の要求をしているのは、8割を超える数であったが、約15%が要求していないことが判明。

13. 学校プールの地域開放の実施

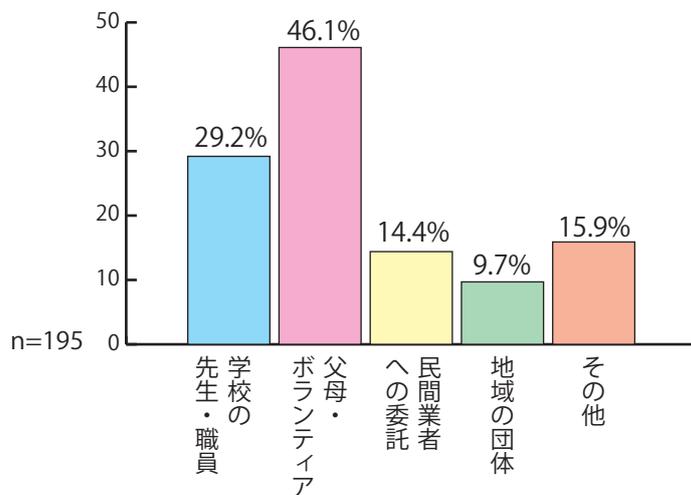
[学校プール]



学校プールを地域に開放しているところは、全体の約半数にとどまった。

14. 学校プールの地域開放時の現在の管理者

[学校プール]



学校プールを地域に開放しているところのプールの管理者は、父母・ボランティアが約半数となっており、その他の件数を大きく上回る結果となった。

Ⅲ. 調査結果地区別集計

■北海道地区

[公共プール]

調査数 181 件 / 回答数 65 件

	答1		答2		答3		答4		答5		答6		合計
問1	59	95.2%	0	0.0%	3	4.8%							62
問2	58	98.3%	1	1.7%									59
問3	55	93.2%	4	6.8%									59
問4	54	91.5%	5	8.5%									59
問5	48	81.4%	11	18.6%									59
問6	34	58.6%	25	43.1%									58
問7	7	11.9%	42	71.2%	10	16.9%							59
問8	13	22.0%	24	40.7%	22	37.3%							59
問9	30	60.0%	3	6.0%	2	4.0%	0	0.0%	0	0.0%	15	30.0%	50
問10	37	82.2%	8	17.8%									45

北海道地区の「公共プールの衛生・安全」に関して特筆することは、「プールの安全標準指針に沿った自主点検の実施及び自主点検表の消費者庁への提出」について、「提出した」が11.9%と全国の27.9%を大きく下回る。あわせて「点検を実施したが提出していない」が71.2%と多い。

[学校プール]

調査数 181 件 / 回答数 24 件

	答1		答2		答3		答4		答5		答6		合計
問1	18	94.7%	1	5.3%	0	0.0%							19
問2	15	78.9%	4	21.1%									19
問3	18	94.7%	1	5.3%									19
問4	8	42.1%	9	47.4%	2	10.5%							19
問5	5	26.3%	9	47.4%	5	26.3%							19
問6	14	73.7%	5	26.3%									19
問7	12	63.2%	7	36.8%									19
問8	0	0.0%	8	44.4%	10	55.6%							18
問9	11	68.8%	5	31.3%	0	0.0%							16
問10	2	18.2%	0	0.0%	5	45.5%	1	9.1%	3	27.3%	0	0.0%	11

北海道地区の「学校プールの衛生・安全」に関しては、「プールの安全標準指針」および「遊泳用プールの衛生基準」で求めている管理体制の整備の認知度が94.7%と全国の85.2%を大きく上回る。しかし、認知度は高いが、実際に「管理体制を整備している」は42.1%と半数にも満たない。講習会の受講についても、「受講している」は26.3%と低く、自主点検表の消費者庁への提出もない。

以上のことから、北海道地区では管理体制について認知度は高いものの、実際にその管理体制を実施しているプールは少なく、管理体制の管理も民間業者への委託の比率が高いという結果となった。

■東北地区

[公共プール]

調査数 234 件／回答数 64 件

	答1		答2		答3		答4		答5		答6		合計
問1	53	85.5%	3	4.8%	6	9.7%							62
問2	52	96.3%	2	3.7%									54
問3	52	96.3%	2	3.7%									54
問4	47	87.0%	7	13.0%									54
問5	45	83.3%	9	16.7%									54
問6	30	55.6%	24	44.4%									54
問7	14	25.9%	36	66.7%	4	7.4%							54
問8	13	25.5%	16	31.4%	22	43.1%							51
問9	11	28.2%	3	7.7%	7	17.9%	1	2.6%	1	2.6%	16	41.0%	39
問10	31	81.6%	7	18.4%									38

東北地区の「公共プールの衛生・安全」に関して特筆することは、教育委員会で公共プールを「管理している」が85.5%と全国の77.4%を上回る。公共プールの管理運営も「外部委託はしていない」が43%と半数に近い。

[学校プール]

調査数 234 件／回答数 54 件

	答1		答2		答3		答4		答5		答6		合計
問1	51	96.2%	2	3.8%	0	0.0%							53
問2	44	83.0%	9	17.0%									53
問3	47	87.0%	7	13.0%									54
問4	49	94.2%	3	5.8%									52
問5	23	44.2%	18	34.6%	11	21.2%							52
問6	39	78.0%	11	22.0%									50
問7	34	66.7%	17	33.3%									51
問8	7	13.5%	39	75.0%	6	11.5%							52
問9	15	28.8%	37	71.2%	0	0.0%							52
問10	6	42.9%	2	14.3%	1	7.1%	1	7.1%	4	28.6%	0	0.0%	14

東北地区の「学校プールの衛生・安全」に関しては、学校プールの管理体制を「整備している」が94.2%と高い。しかし、学校プールの地域開放は、「実施していない」が71.2%と高い結果となっている。学校プールの管理者は、「学校の先生・職員」が42.9%と半数に近く、学校側で管理している結果を裏付けることとなった。

東北地区の「公共・学校プールの衛生・安全」に関しては、教育委員会が管理・整備しており、学校プールの管理者も学校の関係者であることから、東北地区ではあまり民間委託せず、独自でプールの管理体制を実施し、整備していることがわかる結果となった。

■関東地区

[公共プール]

調査数 326 件 / 回答数 94 件

	答1		答2		答3		答4		答5		答6		合計
問1	64	69.6%	12	13.0%	16	17.4%							92
問2	63	98.4%	1	1.6%									64
問3	58	90.6%	6	9.4%									64
問4	61	95.3%	3	4.7%									64
問5	57	89.1%	7	10.9%									64
問6	45	70.3%	19	29.7%	0								64
問7	22	34.9%	36	57.1%	5	7.9%							63
問8	32	55.2%	16	27.6%	10	17.2%							58
問9	37	69.8%	10	18.9%	1	1.9%	1	1.9%	0	0.0%	4	7.5%	53
問10	52	91.2%	5	8.8%									57

関東地区の「公共プールの衛生・安全」に関して特筆することは、「プールの安全標準指針」および「遊泳用プールの衛生基準」で求められている管理体制について「知っている」が95.3%、講習会の受講を「知っているが89.1%と全国平均より高い。

[学校プール]

調査数 326 件 / 回答数 91 件

	答1		答2		答3		答4		答5		答6		合計
問1	85	95.5%	4	4.5%	0	0.0%							89
問2	69	77.5%	20	22.5%									89
問3	76	87.4%	11	12.6%									87
問4	81	91.0%	8	9.0%									89
問5	40	46.0%	25	28.7%	22	25.3%							87
問6	80	89.9%	9	10.1%									89
問7	53	59.6%	36	40.4%									89
問8	5	5.7%	64	73.6%	18	20.7%							87
問9	42	47.7%	46	52.3%	0	0.0%							88
問10	7	17.9%	11	28.2%	10	25.6%	7	17.9%	4	10.3%	0	0.0%	39

関東地区の「学校プールの衛生・安全」に関しては、学校プールの管理体制を「整備している」が91.1%、「学校保健安全法・学校環境衛生基準」のプール関連項目を「知っている」が89.9%と高い結果となっている。

関東地区の「公共・学校プールの衛生・安全」に関しては、全体的に「衛生・安全」について認知度が高く、管理体制の実施も高く実施されているため、関東地区では、「公共・学校プールの衛生・安全」についての意識が高いと考えられる結果となった。

■中部地区

[公共プール]

調査数 327 件 / 回答数 79 件

	答1		答2		答3		答4		答5		答6		合計
問1	60	75.9%	10	12.7%	9	11.4%							79
問2	59	98.3%	1	1.7%									60
問3	54	90.0%	6	10.0%									60
問4	57	95.0%	3	5.0%									60
問5	52	86.7%	8	13.3%									60
問6	33	55.0%	27	45.0%	0								60
問7	20	34.5%	34	58.6%	4	6.9%							58
問8	28	47.5%	13	22.0%	18	30.5%							59
問9	21	65.6%	7	21.9%	4	8.5%	1	2.1%	0	0.0%	5	15.6%	32
問10	39	83.0%	4	8.5%									47

中部地区の「公共プールの衛生・安全」に関して特筆することは、全体的に全国平均とあまり差がない。特に、公共プールの管理・運営について「指定管理者」が47.5%、「外部委託」が22.0%と指定管理者が管理運営しているプールが約半数となる。そして、その管理運営の66%と2/3が民間企業に外部委託しているという結果となった。

[学校プール]

調査数 327 件 / 回答数 81 件

	答1		答2		答3		答4		答5		答6		合計
問1	77	96.3%	3	3.8%	0	0.0%							80
問2	65	81.3%	15	18.8%									80
問3	69	86.3%	11	13.8%									80
問4	67	84.8%	12	15.2%									79
問5	37	46.8%	29	36.7%	13	16.5%							79
問6	66	83.5%	13	16.5%									79
問7	55	69.6%	24	30.4%									79
問8	9	11.4%	57	72.2%	13	16.5%							79
問9	32	40.5%	47	59.5%	0	0.0%							79
問10	10	38.5%	12	46.2%	3	11.5%	0	0.0%	1	3.8%	0	0.0%	26

中部地区の「学校プールの衛生・安全」に関しては、講習会の受講について認知度が83.5%と全国平均の74%を大きく上回る。学校プールの開放は、40.5%にとどまる。その中でプールの管理者は、「学校の先生・職員」が38.5%、「父母・ボランティア」が46.2%とほぼ大半を占める結果となった。

中部地区の「公共・学校プールの衛生・安全」に関しては、全体の認識は全国平均とほぼ同じであり、学校のプールの管理者が学校の関係者・ボランティアで運営しており、外部委託は少ないということが判明した。

■近畿地区

[公共プール]

調査数 234 件 / 回答数 45 件

	答1		答2		答3		答4		答5		答6		合計
問1	34	77.3%	8	18.2%	2	4.5%							44
問2	35	97.2%	1	2.8%									36
問3	31	88.6%	4	11.4%									35
問4	34	94.4%	2	5.6%									36
問5	28	80.0%	7	20.0%									35
問6	25	69.4%	11	30.6%	0								36
問7	19	52.8%	16	44.4%	1	2.8%							36
問8	15	41.7%	11	30.6%	10	27.8%							36
問9	17	54.8%	7	22.6%	3	9.7%	0	0.0%	1	3.2%	3	9.7%	31
問10	26	86.7%	4	13.3%									30

近畿地区の「公共プールの衛生・安全」に関して特筆することは、プールの安全基準に沿った自主点検および自主点検表の消費者庁への提出は、97.2%と大半が点検しており、提出も52.8%と半数以上が提出している。

[学校プール]

調査数 234 件 / 回答数 45 件

	答1		答2		答3		答4		答5		答6		合計
問1	42	93.3%	3	6.7%	0	0.0%							45
問2	37	82.2%	8	17.8%									45
問3	39	86.7%	6	13.3%									45
問4	38	84.4%	7	15.6%									45
問5	13	28.9%	16	35.6%	16	35.6%							45
問6	36	80.0%	9	20.0%									45
問7	23	51.1%	22	48.9%									45
問8	4	8.9%	33	73.3%	8	17.8%							45
問9	25	55.6%	20	44.4%									45
問10	1	4.5%	14	63.6%	1	4.5%	4	18.2%	2	9.1%	0	0.0%	22

近畿地区の「学校プールの衛生・安全」に関しては、講習会の受講について「知らない」が35.6%で全国平均を大きく上回る。消費者安全情報総括官会議幹事会申し合わせも約半数が「知らない」と答えている。学校プールの開放は、55.6%と多く、その管理者は「父母・ボランティア」が63.6%で圧倒的に多い。

近畿地区の「公共・学校プールの衛生・安全」に関しては、衛生・安全に関しての意識は高く、公共プールの点検率も高い。一方で、講習会の受講や消費者安全情報総括官会議幹事会申し合わせなどの認知度が低く、近畿地区にはこのような告知の周知徹底が必要であると考えられる。

■中四国地区

[公共プール]

調査数 213 件 / 回答数 50 件

	答1		答2		答3		答4		答5		答6		合計
問1	37	74.0%	9	18.0%	4	8.0%							50
問2	35	92.1%	3	7.9%									38
問3	33	89.2%	4	10.8%									37
問4	34	91.9%	3	8.1%									37
問5	31	83.8%	6	16.2%									37
問6	24	64.9%	13	35.1%									37
問7	10	26.3%	24	63.2%	4	10.5%							38
問8	14	40.0%	8	22.9%	13	37.1%							35
問9	6	21.4%	6	21.4%	4	14.3%	2	7.1%	0	0.0%	10	35.7%	28
問10	24	88.9%	3	11.1%									27

中四国地区の「公共プールの衛生・安全」に関しては、全体的に全国平均レベルと同じである。

特筆することは、公共プールの外部委託が 22.9% と少なく、あわせて民間企業への委託は 21.4% と全国と比べて低いのが特徴である。

[学校プール]

調査数 213 件 / 回答数 50 件

	答1		答2		答3		答4		答5		答6		合計
問1	47	94.0%	3	6.0%	0	0.0%							50
問2	39	78.0%	11	22.0%									50
問3	42	84.0%	8	16.0%									50
問4	47	94.0%	3	6.0%									50
問5	30	60.0%	12	24.0%	8	16.0%							50
問6	43	86.0%	7	14.0%									50
問7	31	62.0%	19	38.0%									50
問8	6	12.0%	40	80.0%	4	8.0%							50
問9	32	64.0%	18	36.0%									50
問10	2	8.0%	17	68.0%	0	0.0%	1	4.0%	5	20.0%	0	0.0%	25

中四国地区の「学校プールの衛生・安全」に関しては、学校プールの管理体制の整備は、94% が整備している。講習会の受講も 84.0% が知っている。学校プールの開放も 64.0% と多く、管理者が「父母・ボランティア」が 68.0% と高いのは、近畿地区と共通している。

中四国地区の「公共・学校プールの衛生・安全」に関しては、全国平均レベルであり、民間への外部委託も少ない。学校プールの管理体制の整備は大半がしており、衛生・安全の意識は高いと考えられる。

■九州・沖縄地区

[公共プール]

調査数 282 件／回答数 54 件

	答1		答2		答3		答4		答5		答6		合計
問1	38	71.7%	8	15.1%	7	13.2%							53
問2	35	92.1%	3	7.9%									38
問3	34	89.5%	4	10.5%									38
問4	33	89.2%	4	10.8%									37
問5	30	78.9%	8	21.1%									38
問6	20	54.1%	17	45.9%									37
問7	5	13.9%	27	75.0%	4	11.1%							36
問8	12	31.6%	13	34.2%	13	34.2%							38
問9	17	45.9%	2	5.4%	4	10.8%	2	5.4%	0	0.0%	12	32.4%	37
問10	30	85.7%	5	14.3%									35

九州・沖縄地区の「公共プールの衛生・安全」に関しては、概ね全体的に全国平均レベルと同じである。特筆することは、消費者安全情報総括官会議幹事会申し合わせは、45.9%が認知しておらず、自主点検表の消費者庁への提出は、9割近くが点検しているにもかかわらず13.9%しか提出していない。

[学校プール]

調査数 282 件／回答数 48 件

	答1		答2		答3		答4		答5		答6		合計
問1	47	97.9%	1	2.1%	0	0.0%							48
問2	39	81.3%	9	18.8%									48
問3	41	85.4%	7	14.6%									48
問4	42	89.4%	5	10.6%									47
問5	17	36.2%	15	31.9%	15	31.9%							47
問6	37	77.1%	11	22.9%									48
問7	27	56.3%	21	43.8%									48
問8	4	8.5%	38	80.9%	5	10.6%							47
問9	30	62.5%	18	37.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	48
問10	8	29.6%	10	37.0%	2	7.4%	1	3.7%	6	22.2%	0	0.0%	27

九州・沖縄地区の「学校プールの衛生・安全」に関しては、「プールの安全標準指針」を98.1%と大半が知っている。但し、講習会の受講については、31.9%が知らない答えている。学校プールの開放は63%と多く、管理者は、学校関係者とボランティアが6割以上である。

九州・沖縄地区の「公共・学校プールの衛生・安全」に関しては、プールの衛生・安全の意識は高いが、消費者庁の提出が少ないことから、こちらの周知徹底が必要であり、その他のプールの衛生・安全に関しての情報の告知を徹底も必要であると考えられる。

平成23年2月

教 育 長 殿

公益社団法人 日本プールアメニティ協会
理事長 長島 弘典
(公印省略)

「全国学校プール・公共プールの衛生管理・安全管理実態調査」
アンケートご協力のお願い

拝啓 早春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、当協会に対し格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成18年夏に公営プールで発生した流水プール吸い込み事故を契機として、文部科学省と国土交通省によりプールの施設面や管理・運営面で配慮すべき基本的な事項等について取りまとめた「プールの安全標準指針」が策定され、関連して厚生労働省の「遊泳用プールの衛生基準」も改訂されました。これらはプールの安全確保について設置管理者が取り組むべき事項を示したものとなっており、すべてのプール施設で事故防止はなされていると考えられておりました。ところが、平成22年の夏に別の施設でプールの取水口に小学4年生の男児が吸い込まれる事故が発生してしまいました。

そこで、当協会ではこのような事故が再び繰り返されないために、全国の学校プール・公共プールを対象に、安全管理・水質管理の実態についてアンケート調査を実施することといたしました。

つきましては、ご多忙の折大変恐縮ですが、下記の要項に沿いまして調査のご協力を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

●アンケートご協力のお願い

別紙の調査票に「学校プール」「公共プール」それぞれのご担当者にご回答いただき、FAXにてご返送願います。この調査は各自治体の実態を公表するものではありません、集計に使用いたします。

※恐れ入りますが平成23年2月14日(月)までにご対応願います。

学校プールの衛生・安全に関するアンケート

貴教育委員会の学校プールのご担当者に(学校宛てではありません)お伺いします。
あてはまる番号に○をつけてください。

問-1 「プールの安全標準指針」(文部科学省・国土交通省策定)をご存知ですか

- ① 知っている ② 知らない

問-2 「遊泳用プールの衛生基準」(厚生労働省通知)の内容をご存知ですか

- ① 知っている ② 知らない

問-3 「プールの安全標準指針」および「遊泳用プールの衛生基準」で求めている管理体制の整備について

- ① 知っている ② 知らない

問-4 学校プールの管理体制の整備はされていますか

- ① 整備している ② 整備していない

問-5 「プールの安全標準指針」および「遊泳プールの衛生基準」で求めている管理体制では、それぞれの役割における、講習会を受講しなければならないことをご存知ですか

- ① 知っている(受講している) ② 知っている(受講していない) ③ 知らない

問-6 「学校保健安全法・学校環境衛生規準」のプール関連項目の内容をご存知ですか

- ① 知っている ② 知らない

問-7 「プールの安全確保に係わる周知徹底等について」申し合わせについて

【昨年7月に愛媛県今治市で発生した事故を受けてなされた、消費者安全情報総括官会議幹事会申し合わせ(平成22年8月10日)】

- ① 知っている ② 知らない

問-8 プールの安全標準指針に沿った自主点検等の実施及び自主点検表の消費者庁への提出について

- ① 点検を実施し提出した ② 点検を実施したが提出していない ③ 点検を実施していない

問-9 学校プールの地域開放を実施していますか

- ① 実施している（一部実施も含む） ② 実施していない

問-10 学校プールの地域開放時の管理者について(問-9で①と答えた方にお聞きします)
現在の管理者についてお答えください

- ① 学校の先生・職員 ② 父母・地域のボランティア ③ 民間業者等への委託
④ 地域の団体（公益・NPO法人、等） ⑤ その他（ ）

問-11 ご意見・ご質問等をご記入ください（プールに関することについて、ご要望により回答いたします）

ご回答いただきました中から、抽選で100名様に「遊泳プールの安全・衛生管理の解説」を進呈いたします。
送り先をご記入ください。「ご所属」は必ずご記入ください。

郵便番号 〒 -

ご住所

ご所属

お名前

お電話 - - (内) FAX - -

- ※ 内容について質問させていただく場合があります、電話番号(内線)もご記入ください。
- ※ このアンケートの内容は集計のみに使用し、個々の内容を公表することはありません。
- ※ また、個人名・所属などの個人情報を外部に公表したり、漏らしたりすることはありません。
- ※ ご協力ありがとうございました。お手数ですが、**H23年2月14日(月)までに**ファックスでご返送ください。

公共プールの衛生・安全に関するアンケート

貴教育委員会の公共プールのご担当者に(プール施設宛てではありません)お伺いします。

あてはまる番号に○をつけてください。

問-1 貴教育委員会では公共プール(県市区町村営プール)を管理していますか

- ① 管理している ② 管理していない ③ 公共プールはない

<以下の質問は、問-1で①と回答した方にお聞きします >

問-2 「プールの安全標準指針」(文部科学省・国土交通省策定)をご存知ですか

- ① 知っている ② 知らない

問-3 「遊泳用プールの衛生基準」(厚生労働省通知)の内容をご存知ですか

- ① 知っている ② 知らない

問-4 「プールの安全標準指針」および「遊泳用プールの衛生基準」で求めている管理体制の整備について

- ① 知っている ② 知らない

問-5 「プールの安全標準指針」および「遊泳プールの衛生基準」で求めている管理体制では、それぞれの役割における、講習会を受講しなければならないことをご存知ですか

- ① 知っている ② 知らない

問-6 「プールの安全確保に係わる周知徹底等について」申し合わせについて

【昨年7月に愛媛県今治市で発生した事故を受けてなされた、消費者安全情報総括官会議幹事会申し合わせ(平成22年8月10日)】

- ① 知っている ② 知らない

問-7 プールの安全標準指針に沿った自主点検等の実施及び自主点検表の消費者庁への提出について

- ① 点検を実施し提出した ② 点検を実施したが提出していない ③ 点検を実施していない

問-8 公共プールの管理運営について

- ① 指定管理者 ② 外部委託 ③ 外部委託はしていない

問-9 公共プールの管理運営の発注形態について

- ① 民間企業 ② 公益法人 ③ 体育協会・水泳連盟 ④ NPO 法人
⑤ ①・②・③・④ のコンソーシアム ⑥ その他（ ）

問-10 公共プールの管理運營業務発注時に、安全標準指針や衛生基準に基づいた管理体制整備を要求していますか

- ① 要求している ② 要求していない

問-11 ご意見・ご質問等をご記入ください（プールに関することについて、ご要望により回答いたします）

ご回答いただきました中から、抽選で100名様に「遊泳プールの安全・衛生管理の解説」を進呈いたします。送り先をご記入ください。「ご所属」は必ずご記入ください。

郵便番号 〒 -

ご住所

ご所属

お名前

お電話 - - (内) FAX - -

- ※ 内容について質問させていただく場合があります、電話番号(内線)もご記入ください。
- ※ このアンケートの内容は集計のみに使用し、個々の内容を公表することはありません。
- ※ また、個人名・所属などの個人情報を外部に公表したり、漏らしたりすることはありません。
- ※ ご協力ありがとうございました。お手数ですが、**H23年2月14日(月)までにファックスでご返送ください。**